

新しい鉄道会社はこんな会社です

- みなさんの力で会社の未来をつくれます。
- 主に県や市町が出資する、社会貢献度が高い第三セクターの会社です。
- 勤務地は、主に福井県内（あわら市～敦賀市）です。
- 開業までの間に行う研修で、実務に必要な知識・技能を習得できます。

社員採用Q&A

Q 採用人数や初任給など募集要項の内容は？

A 会社設立後、8月初旬に公表・配布を予定しています。

採用人数は開業までの3か年で約100名（各年30名程度）を予定しています。

（参考）既に開業している並行在来線会社の初任給（H30年度）

（高卒）IRいしかわ鉄道：147,000円/月、あいの風とやま鉄道：147,100円/月

（大卒）IRいしかわ鉄道：175,600円/月、あいの風とやま鉄道：175,500円/月

Q 試験内容は？

A 教養試験、面接試験、適性検査（クレペリン検査など）等を実施予定です。

Q 採用後、開業までは何をします？

A JR西日本などの鉄道会社で研修（実務を含む）を受けることとなります。
研修中は他県で勤務する場合があります。

Q 応募にあたって特別な資格や経験は必要？

A 不要です。入社後の研修において実務に必要な知識・技能を習得できます。

開業までの主なスケジュール（予定）

2019年8月

福井県並行在来線準備株式会社（仮称）設立、社員募集内容の公表

2019年9月

社員採用の応募受付、採用試験、合格発表

2020年4月

第1期生入社

2021年度

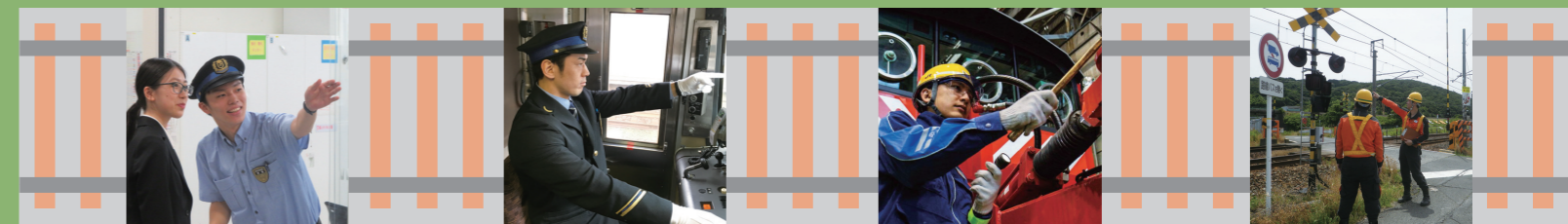
準備会社から本格会社（資本金の増額、正式名称に変更など）に移行

2023年春

開業



2019年8月 福井県に新しい鉄道会社が誕生



北陸新幹線 福井・敦賀開業後の並行在来線を支える若い力が必要です

福井県並行在来線対策協議会

（会長：福井県知事 杉本達治）

事務局／福井県地域戦略部地域鉄道課

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

TEL 0776-20-0292 FAX 0776-20-0729

URL <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/012965/index.html>

（写真提供：JR西日本金沢支社）

R元.7作成

福井県並行在来線対策協議会



並行在来線とは

並行在来線とは、

- ・新幹線と「並行」する「在来線」で特急列車が走行している区間を指します。
- ・県内では北陸新幹線 福井・敦賀開業後の現北陸本線（石川県境～敦賀駅）が該当します。

新幹線開業後の並行在来線区間では、

- ・経営が現在のJR西日本から新しく設立される鉄道会社に移管します。
- ・通勤・通学時間帯の増便や快速列車の運行など地域に密着した運営を目指します。



特急から
新幹線に



新しく設立される鉄道会社

名称	福井県並行在来線準備株式会社（仮称） 正式な名称は広く意見を募ったうえで決定する予定
設立時期	2019年8月 並行在来線開業（新会社が鉄道を運行）は新幹線開業と同時
所在地	福井市
資本金	5億円（20億円に増資予定） 県や市町、民間が出資（第三セクター会社）
社員数	約300人（開業時予定）

列車の運行区間



主な仕事について

運輸職

接客サービス、安全・快適な列車運行を提供する業務

駅務

きっぷの販売や改札・集札、駅でのお客様の案内、アナウンスなど接客サービスを行います。また、きっぷの券売機など機械の日常的な管理も行います。



車掌

乗務する列車内の運行責任者です。出発の合図や列車ドアの開閉、車内でのお客様への案内などを行います。



運転士

安全・快適な列車運行を行います。運転士になるには国家試験に合格する必要がありますので、会社では十分な研修・講習体制を用意します。



鉄道技術職

安全・快適な列車運行を提供するため、施設・基盤を支える業務

車両

鉄道車両の点検・整備、部品の取替え、機器の確認など、日常の車両管理業務を行います。



施設

レール・まくらぎなどの路線設備、トンネル・橋りょうなどの土木構造物、エスカレーター・エレベーターの保守・管理などを行います。



電気

列車や駅への電力供給や踏切等の電気設備、運転士が確認する信号設備の保守・管理などを行います。

